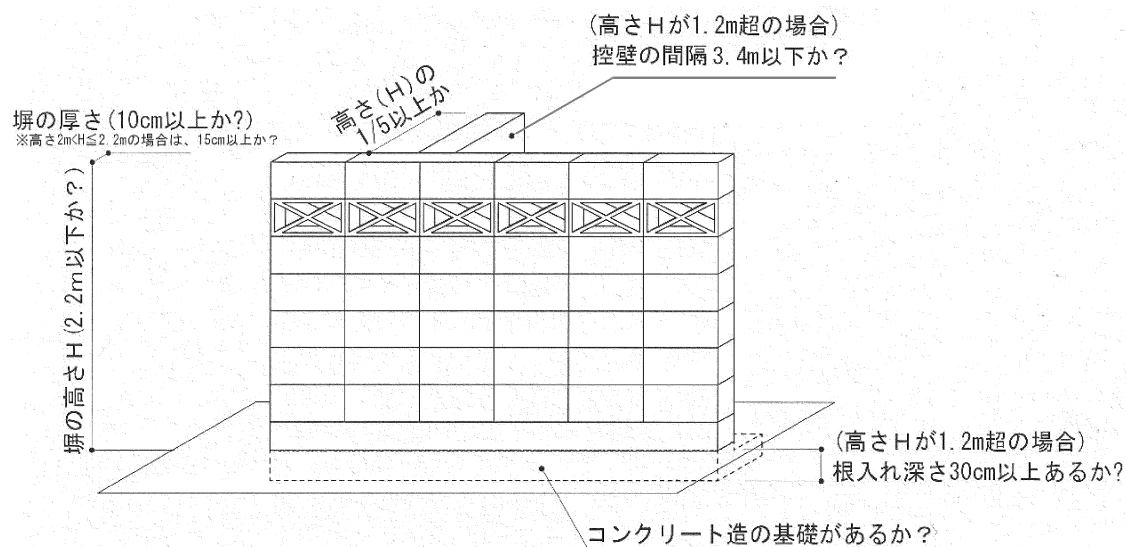


補強コンクリートブロック造の塀の判断基準（判断基準を満たしていない項目が1項目以上あること）

判断区分	記入欄	判断基準
1 高さ	☐ 超	2.2m以下か
2 厚さ	☐ 未満	10cm以上か (高さ2m超2.2m以下の場合、15cm以上か)
3 控え壁	☐ 無	(高さ1.2m超の場合)長さ3.4m以下ごとに、 高さの1/5以上突出した控え壁があるか
4 基礎の有無	☐ 無	コンクリート造の基礎があるか
5 基礎の根入れ深 さ	☐ 未満	(高さ1.2m超の場合)30cm以上
6 劣化状況	☐ 有	著しい傾き又はひび割れがないか
7 鉄筋の有無	☐ 非該当	内部に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも80cm以下の 間隔で配筋されているか
8 鉄筋の定着	☐ 非該当	縦筋は壁頂部及び基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞ れかぎ掛けされているか

1～6の区分のうち一つでも該当すれば、7・8の確認の必要はありません。



様式第 5 号（第 7 条関係）

組積造の塀の判断基準（判断基準を満たしていない項目が 1 項目以上が該当するあること）

判断区分	記入欄	判断基準値
1 高さ	☐ 超	1.2m以下か
2 厚さ	☐ 未満	その部分から壁頂までの垂直距離の1/10以上か
3 控え壁	☐ 無	塀の長さ4m以下ごとに、厚さの1.5倍以上突き出した控え壁があるか
4 基礎の有無	☐ 無	コンクリート造の基礎があるか
5 基礎の根入れ深さ	☐ 未満	20cm以上か
6 劣化状況	☐ 有	著しい傾き又はひび割れがないか

※ 申請者（または委託者）が確認のうえ、その写真を添付して下さい。

